

## 1 1の教師の働きかけ

- 1 ほめる…つなぎ方、聴き方を多面的にほめてモデルを学ばせる。
- 2 相談させる…挙手の具合や表情を見て、思考を活性化させる。  
[算数トーク]
- 3 つなぐことを促す…子供が聴いて考える力をつける。
- 4 子供の言葉を繰り返す…発言を受け止めて理解する機会とする。
- 5 方向づける…ねらいにせまる話合いの方向へ導く。
- 6 とめる…授業の流れをとめて、子供の発言に注目させて、その意味を考えさせる。「とめる」に続いて「問い返す」が伴う。
- 7 もどす…授業の流れをとめて、さかのぼり、大切なことに気付かせたり整理したり価値付けたりする。
- 8 ゆさぶる…あえて異なる考えや答えを示し、思考させる。
- 9 待つ…全員が考えたり、相談したりする間をとって学びをそろえる。
- 10 拾う…つぶやきを聴き取り、クラス全体に返し、考えを共有させる。
- 11 安心させる・励ます…苦手な子や自信のない子を積極的に参加させる。